

## 【資料5】

### 戦闘機の機種別騒音レベル

嘉手納飛行場周辺において、平成19年2月20日から23日の4日間（概ね午前9時から午後5時までの間）に離着陸した航空機の機種を目視で確認し、数カ所の航空機騒音測定局での測定結果から、戦闘機の機種別騒音レベルをとりまとめました。

なお、当該期間の滑走路運用は、飛行場西側からの着陸と、飛行場東側への離陸でした。

#### ・ 着陸機

測定局：砂辺局（北谷町）			
機種	測定回数	最大騒音レベル（ピークレベル）	
		平均値	最小値～最大値
F - 22	18回	102.6	86.4～113.1
F - 15	91回	90.1	82.7～103.9
F - 18	15回	104.7	100.3～109.7

#### ・ 離陸機

測定局：知花局（沖縄市）			
機種	測定回数	最大騒音レベル（ピークレベル）	
		平均値	最小値～最大値
F - 22	8回	92.7	90.2～95.1
F - 15	36回	89.1	84.4～95.7
F - 18	8回	88.1	82.4～90.8

測定局：北美局（沖縄市）			
機種	測定回数	最大騒音レベル（ピークレベル）	
		平均値	最小値～最大値
F - 22	7回	89.6	85.2～94.0
F - 15	33回	90.5	79.5～102.2
F - 18	7回	87.7	80.3～91.3

測定局：美原局（うるま市）			
機種	測定回数	最大騒音レベル（ピークレベル）	
		平均値	最小値～最大値
F - 2 2	8回	88.0	81.5～89.9
F - 1 5	35回	90.5	75.8～97.4
F - 1 8	8回	94.9	87.9～97.3

測定局：昆布局（うるま市）			
機種	測定回数	最大騒音レベル（ピークレベル）	
		平均値	最小値～最大値
F - 2 2	8回	87.6	83.6～91.1
F - 1 5	34回	92.5	76.7～104.5
F - 1 8	8回	91.6	82.5～97.8

- （注1） 間隔をおいて連続して飛行する場合、騒音測定は1回とカウントされるため、測定回数とした。なお、同時に2機で飛行した場合は除いている。
- （注2） 着陸機は、測定局通過後、着陸した機のみとし、通過後再上昇した機を除いている。また離陸機は、直進上昇した機のみとし、離陸後すぐに旋回した機を除いている。
- （注3） 最大騒音レベルの平均はパワー平均。

（提供：日東紡音響エンジニアリング株式会社）